

2024年5月14日

各 位

上場会社名 株式会社 名村造船所  
代表者 代表取締役社長 名村 建介  
(コード番号 7014 スタンダード市場)  
問合せ先責任者 取締役兼常務執行役員経營業務本部長 向 周  
(TEL 06-6543-3561)

### 2024年3月期通期業績予想と実績値との差異、剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2023年11月9日公表の2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2024年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、併せてお知らせいたします。なお、本件は2024年6月25日開催予定の当社第125回定時株主総会に付議する予定です。

### 記

#### 1. 2024年3月期通期業績予想値と実績値との差異について

##### (1) 2024年3月期通期業績予想値と実績値との差異（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	135,000	14,000	15,000	13,000	187.58
今回実績(B)	135,006	16,493	20,007	19,954	287.86
増減額(B)-(A)	6	2,493	5,007	6,954	
増減率(%)	0.0	17.8	33.4	53.5	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	124,080	9,595	11,369	11,194	161.85

##### (2) 差異が生じた理由

前回（2023年11月9日）に公表いたしました連結業績予想値は、第3四半期以降の未ヘッジ外貨の為替レートを1米ドル当たり140円としておりましたが、最終的に同期間の売上高実績平均為替レートが143.69円となった円安効果により、新造船事業において操業量の平準化を目的に受注済全船の工事計画を見直して本年度後半の予定工事量の一部を次期に移した減収要因があったにもかかわらず売上高の差異がなくなる一方で売上原価は減少し、加えてグループを挙げた原価削減活動の成果が出たことや修繕船事業においてはドック稼働率が大幅に向上して操業度が改善したこと、また営業外収益（為替差益）や法人税等調整額（益）の計上もあって、利益面は予想値を大幅に上回る結果となりました。

## 2. 剰余金の配当について

### (1) 2024年3月期期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年11月9日公表)	前期実績 (2023年3月31日)
基準日	2024年3月31日	同左	2023年3月31日
1株当たり配当金	15円	5円	5円
配当金の総額	1,040百万円	-	346百万円
効力発生日	2024年6月26日	-	2023年6月27日
配当原資	利益剰余金	-	資本剰余金

### (2) 見直した理由

当社は、安定的かつ継続的な配当による株主還元と経営体質の強化および将来の事業展開等の株主価値向上のバランスを計りながら、当期および将来の業績見通しや業界動向に加え、財務状況や今後の事業戦略を総合的に勘案して配当額を決定することとしております。

2024年3月期期末配当につきましては、当連結会計年度の実績と今後の業績見通し、財務状況等を勘案し、直近の配当予想より10円増配の1株当たり15円とすることを株主総会に付議いたします。

### (ご参考) 年間配当の内訳

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	5円	15円	20円
前期実績 (2023年3月期)	0円	5円	5円

以上